

安全と環境を考えるニシオの広報誌

1994
Vol.3

No.9

安全くん

“夜間工事は危険がいっぱい”の巻



これ行け!! 安全くん

画 中村よしのぶ

連載 その9

“夜間工事は危険が
いっぱい”の巻



それ行け!! 安全くん



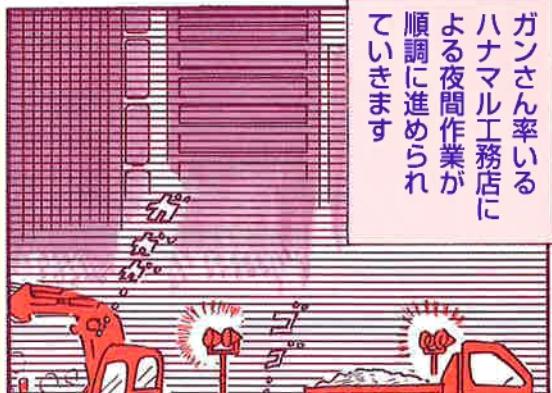


商品紹介 ミニバックホー

- 0.02m³～0.25m³クラスまで。
- 小旋回・側溝堀タイプもあります。



● 詳しくは最寄りの各営業所までお問い合わせ下さい。



商品紹介 プレート・ランマー

- 大型振動ローラから小型転圧機まで、舗装機械はニシオにお任せ下さい。



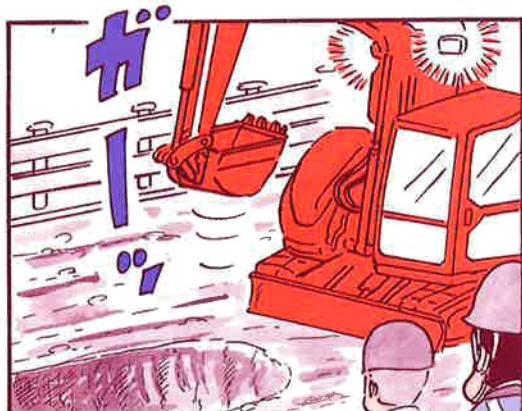
● 詳しくは最寄りの各営業所までお問い合わせ下さい。

商品紹介 ダンプカー・軽ダンプ

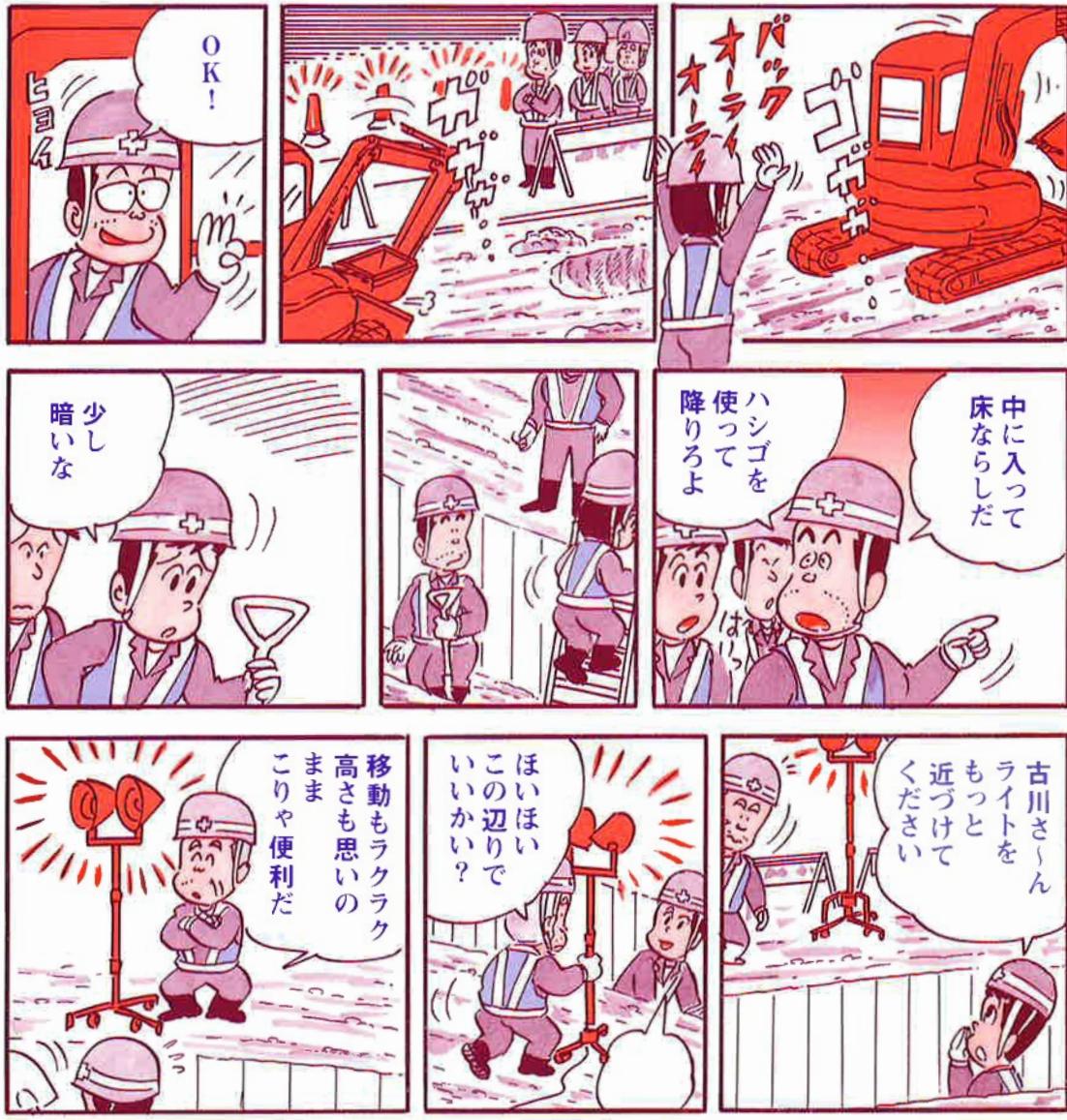
- 2t～4tまで。
- 0.35tの軽ダンプもあります。



● 詳しくは最寄りの各営業所までお問い合わせ下さい。



光に行け!! 安全くん



**ここが重要!!
用語解説コーナー**

採光と照明について

労働安全衛生規則では、事業者にたいして労働者を就業させる場所の作業面の基準照度を定めています。(第604条)また、その際の採光および照明についても明暗の差を少なくし、まぶしくないような方法をとることとしています。(第605条)

照度の基準

作業の区分	具 体 例	基 準
精密な作業	設計・製図など細かい作業	300ルックス以上
普通の作業	通常の事務所内での作業	150ルックス以上
粗な作業	簡単な作業 (建設現場での一般的な作業も)	70ルックス以上

但し、この基準値が定められた当時より、照明装置や電球の性能アップによって私たちも明るい状態になってしまっています。そこで、目を疲れさせないために(眠気を誘わないよう)また、高齢者の事故を防ぎ安全を確保するためにも、基準値の倍程度の照度が適当でしょう。尚、投光器を使用される際は、道路を通行している車両に対して眩しさを感じさせないよう角度調整をして下さい。また、付近の住宅にも騒音だけでなく光による迷惑を掛けぬようシートなどを利用して対策を講じて下さい。

(参考)

- 快晴下の屋外で日中の太陽光の下では、50,000~100,000ルックス
- オフィスやデパート・スーパーの店内では、450~700ルックス
- 一般家庭の室内(30Wの蛍光灯2本)では、300~400ルックス
- 夜間での商店街等のアーケードの下では、200ルックス程度



ここが重要!!
用語解説コーナー

土止め支保工作業主任者(技能講習)の 仕事と受講資格

◆職務の内容=土止め支保工の切りばり・腹おこしの取付け・取り外しの作業において、以下の職務に従事する。

- ①作業の方法を決定し、作業を直接指揮すること。
- ②材料の欠点の有無ならびに器具および工具を点検し、不良品を取り除くこと。
- ③安全帯等および保護帽の使用状況を監視すること。

◆受講資格

- ①当該業務に3年以上従事した経験があるもの。
- ②大学・高専・高校において、土木・建築・農業土木に関する学科を専攻して卒業したもので、その後2年以上当該業務に従事した経験があるもの。
- ③その他、労働大臣が定めるもの。

◆講習科目の範囲および時間数

- ①土止め支保工の切りばり・腹おこし等に関する知識 (6時間以上)
- ②工事用設備・機械・器具・作業環境等に関する知識 (4時間以上)
- ③作業者に対する教育等に関する知識 (1.5時間以上)
- ④関係法令 (1.5時間以上)
(尚、取得されている資格によって、講習科目の一部免除があります。)
- お問い合わせ先 最寄りの都道府県労働基準局安全課（または安全衛生課）、労働基準監督署まで。

それ行け!! 安全くん



ヤンさんのワントピントレッスン

「フェイズⅢを維持しよう!」

人間の意識レベルは、眠り、くつろぎ、興奮など、精神活動の程度によって、5つのフェイズ(変わっていく姿、段階)に分類することができます。安全のためには、脳の働きを常にフェイズⅢの状態にして作業することが望ましいのですが、ややもすれば無意識の中にフェイズⅡに落ち込んでしまいます。

そこで、対策としては.....

- ①作業前に、ものの整理整頓や配置に注意し、危険予知などを行う。
- ②作業に掛かるとき、お互いに声を掛け合う。
- ③眠気を防ぐために、休憩時に体操などを行う。
- ④仲間の状態がおかしいと思ったときは、助け合う。
- ⑤危険な作業や重要な事柄は、指差呼吸する。

意識レベルの5段階

フェーズ	意識の状態	注意力・判断力
0	睡眠している状態	ゼロ
I	ぼんやり、疲れ切る、退屈、うとうと	注意力はほとんどなし 信頼性は非常に低い
II	普通の生活時、定例作業、リラックス	特別な事に注意を向けていない 予測や創造的活動はできない
III	明瞭な意識状態で積極的に活動している	注意力発揮、目配り幅広く、総合的判断可能。適度な緊張、効率的
IV	興奮、慌て、驚愕、パニック状態	一点に意識が集中し、他は目に入らず、判断停止。信頼性低い。



参考・出典：安全衛生ワンポイント（中央労働災害防止協会 編）
建設業 職長安全手帳（清文社刊）



**ここが重要!!
用語解説コーナー**

土木・道路工事での死亡災害

(安全衛生年鑑 平成5年度版 中消防 編より)

平成4年中の死亡災害の発生状況は総数993名と4年振りに1,000名の大台を割り、対前年比54名の減少(約5%強の減)となりましたが、依然として全産業に占める割合は42.2%と高く、更なる安全活動が望されます。その内訳は、土木工事(437名)、建築工事(406名)、設備工事(147名)となっていますが、今回は、特に土木関係についてご紹介します。

【土木工事の種別明細】

道 路	上下水道	土地整理	砂 防	河 川	橋 梁	トンネル	その他の	合 計
116	52	44	29	28	25	19	124	437(名)

【土木工事の災害の種類】

	墜 落	飛來落 下 倒 墓	土 砂崩 壊	クレーン等	自動車 等	建設機械 等	その他の	合 計
土木工事 全体	58	55	47	16	95	123	43	437(名)
道 路	14	16	13	0	35	35	3	116(名)
上下水道	4	6	15	4	8	12	3	52(名)

以上のように、今回マンガでとりあげましたシーンで気をつけねばならない自動車・建設機械(特にバックホー)による死亡災害が多く、特に夜間での安全対策が重要になってきます。

それ行け!! 安全くん

